

The background of the slide is a scenic landscape. At the top, a bright orange and yellow sunset sky is visible, with the sun partially obscured by a mountain range. Below the mountains, a valley is filled with a thick layer of white mist or fog, creating a soft, ethereal atmosphere. The overall color palette is dominated by warm oranges, yellows, and greys.

令和4年度  
探究的な学習の在り方に関する  
研究推進地域事業の取組報告

神石高原町立三和中学校区

# 神石高原町立三和中学校区

三和中学校



来見小学校



三和小学校



# 報告の概要

- 1 研究の概要
- 2 実践の具体
- 3 成果と課題



# 1 研究の概要

- (1) 研究テーマ及び資質・能力の設定
- (2) 取組

# 1 研究の概要

## (1) 研究テーマ及び資質・能力の設定

主体性を発揮する児童生徒の育成  
— 「地域」を教材とした探究的な活動を通して—

課題発見力

課題解決力

振り返り力

# 1 研究の概要

## (1) 研究テーマ及び資質・能力の設定

つけたい方, そうなりたい姿の系統表	三和中学校区					
本学区でつけた 資質・能力	小学校低学年	中学年	高学年	中学校1学年	2学年	3学年
課題・判断・表現 ①	自分のまわりから不思議を見つけている。 「なんで？」 「どうして？」	地域の中から、問題を見つけている。 「知りたい！」 「調べたい！」	課題設定し、解決する方法を考えている。 「どんな方法で？」 「自分たちができること？」	町の課題を自分の事として考え、解決に向け見通しをもっている。	視野を広げ、課題解決に向けて計画を立てている。	さらによくするためには、どうしたらよいか、根拠をもって考えようとしている。
課題解決力 ④	自分の考えをもって表現している。 絵で 動作で ことばで 発表	自分と相手の考えを比較し、まとめたり伝えたりしている。	よりよい考えを検討し、自分のことばでまとめている。	よりよい考えを吟味し、自分のことばで表現している。	視野を広げて、納得解を見だし、表現している。	納得解を見だし、効果的に発信している。
振り返り力 ③	できたこと, わかったことを振り返っている。 「何がわかった？」 「何ができるようになった？」	学習計画に照らし合わせて、振り返っている。 「今、どこまでできている？」 「次は、どうする？ 何する？」	学んだことを自己の生き方につなげて振り返っている。 「自分は何ができるか？」 「これからどうしたいのか？」	学んだことを実生活に活かそうとしている。	地域における自分の生き方, 在り方について考えている。	地域の問題解決に自分のこととして取り組んでいる。

見直し！

課題発見力

3つの  
資質・能力

課題解決力

振り返り力

# 1 研究の概要

## (2) 取組

- ① 小中連携
- ② 導入の工夫
- ③ 「立ち止まりポイント」の位置付け
- ④ 指導者のファシリテート
- ⑤ 児童生徒の姿で語ることでできる教師集団

## 2 実践の具体

### ① 小中連携

#### ☆ 月1回の研究担当者会

顔を見合わせて

遠慮なく

困り事

共有すべきこと

進捗状況

#### ☆ 町内共通サーバーで共有



## 2 実践の具体

### ① 小中連携

#### ☆ 授業交流

年に1回は、他校の  
校内授業研に参加し  
て、授業を見合おう！



## 2 実践の具体

### ② 導入の工夫

本物の探究

異学年交流で  
自分事に

来見小学校3年生 授業  
「来見スマイル大作戦」



トマトは，“いじめる”  
とおいしくなるんだよ！  
“いじめる”っていうの  
は，水をやらずに育てる  
ことなんだって！

# 2 実践の具体

## ②導入の工夫

来見小学校2年生  
「ためしてガッテン 作ってわくわく  
おもちゃランドにとびだそう！」

課題発見力

紙コップに  
限定！



紙コップには  
どんな特徴が  
あるかな？



たたくと  
ころで音  
が変わる

重ねる

まわす

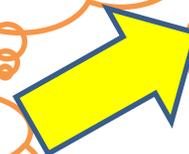
どんな  
おもちゃが作  
れるかな？

たたく

ならべる

なげる

ころがす



## 2 実践の具体

### ③ 「立ち止まりポイント」の位置付け

課題解決力

三和小学校 2 年生  
「せかいでひとつ  
わたしのおもちゃ」

先生、  
どうしたらいいですか？

どうしたらいいと思う？  
**何**のために、今、取り組  
んだらいいのかな？



☆友だちと意見を出し合う  
☆協力して工夫することを楽しむ

## 2 実践の具体

### ③ 「立ち止まりポイント」の位置付け

課題発見力

三和小学校3年生  
「こんにやくを  
もっとおいしくしよう」

見学に  
行けない！

ほかにもこ  
んにやく農家  
さんがいるか  
も。

182ステー  
ションに行く  
と分かるか  
も。



## 2 実践の具体

### ③ 「立ち止まりポイント」の位置付け

課題解決力



歌と踊りで、お客さんの注目を集める。  
1時間の予定が18分で売り切れ。

2時間もある！  
どうするの？



2時間の販売に備えて、歌と踊りに加えてリコーダー演奏を取り入れた。  
音楽の時間や毎日の朝の会で練習しているため、短時間で仕上げることもできた。

2時間の販売では、歌だけだったらしんどい。リコーダーだったら音もよく聞こえていいね。（児童の反応）

# 2 実践の具体

## ③ 「立ち止まりポイント」の位置付け

振り返り力

三和小学校 5年生  
「神石高原町の未来を考えよう」

はじめの頃

講師の話

2学期後半

提案したいこと

木質バイオマス発電の再生可能エネルギーは発生しつづけるけど、木を植えないと発生しないから森林組合を立ちしんに木を植えつづけるとバイオマス発電がふえると思うので、木をたくさん植えていくといいと思います。



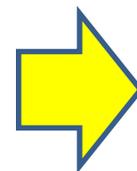
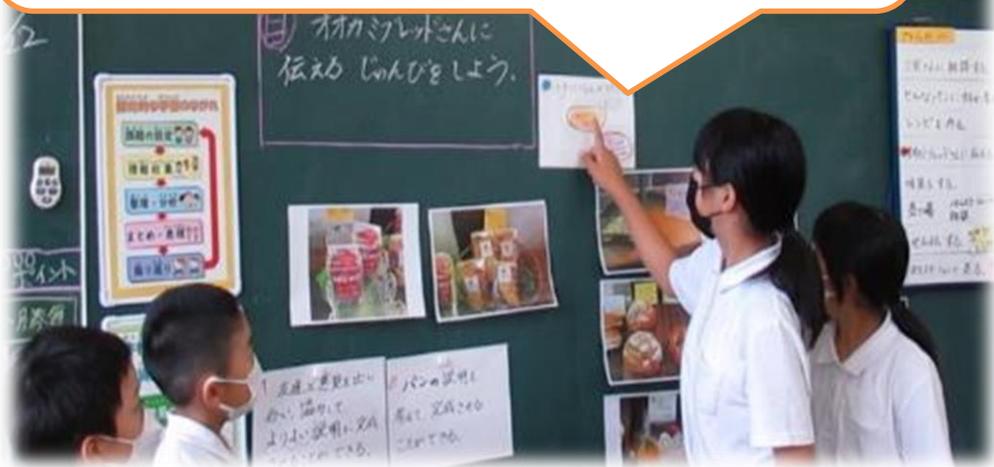
バイオマス発電のいいあんで、本当にこれで神石高原町をよくできるのかと思ったから、もっと神石高原町をよくするためのいいあんを考えたい。

## 2 実践の具体

### ④ 指導者のファシリテート

来見小学校 4 年生  
「182ステーションで、いいもの売り隊」

私たちが考えたのは、パンじゃないんだけど・・・ どうか。



おいしそう！



めっちゃいい！

## 2 実践の具体

### ④ 指導者のファシリテート

課題解決力

三和中学校 1年生  
「地域の魅力再発見プロジェクトⅡ  
【町の魅力を伝えよう！】」



指導者が「問い」をもって授業に臨み、  
生徒の学びを見守るよう心がけた

授業構想シート：①キャラクター

中学校 第( 1 )学年

教科：( 総合 )

単元(題材)名：( )

① 本質的な問い (何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」)

◆この領域を学ぶ意義に関する「問い」とは…?

神石高原町の魅力は何だろうか。

② 単元を貫く問い (単元(題材)を通して考え深めていく「問い」)

「ジャンル：グッズづくり」 魅力を発信できるグッズとは何だろうか。

③ 個別の問い (単元(題材)を構成する授業内で身に付ける知識・技能等)

- 神石にはどんなグッズがあるのか。
- そのグッズはどれくらい売れているのか。
- 売れてるグッズの特徴は何だろうか。
- グッズを作るためには何が必要か。

# 2 実践の具体

## ⑤ 児童生徒の姿で語ることでできる教師集団



三和中学校



来見小学校



三和小学校

## 3 成果と課題

評価方法

児童生徒アンケート  
教職員アンケート

評価指標

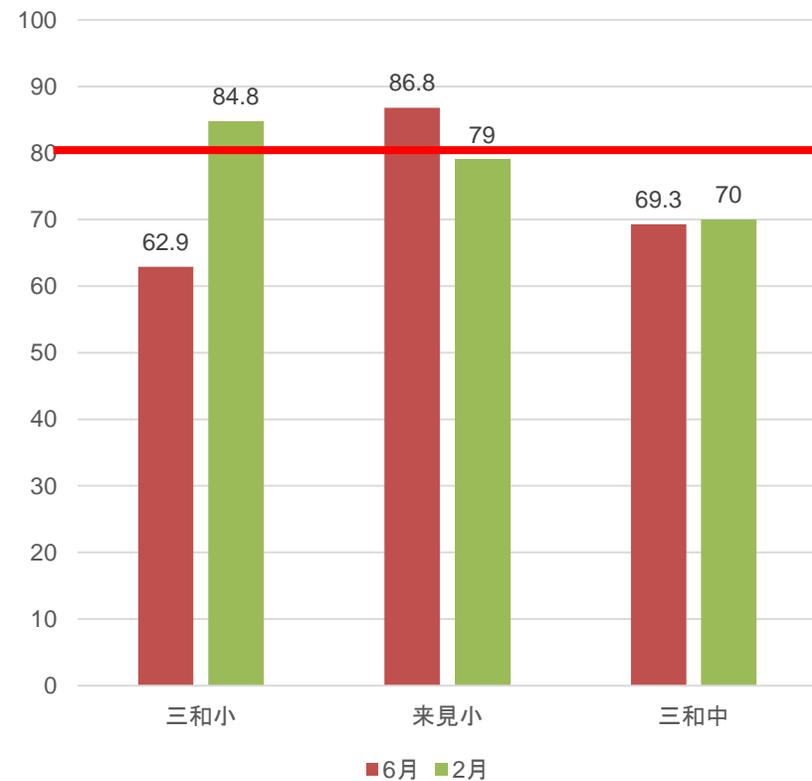
三つの資質・能力に係る  
アンケート項目  
肯定的評価80%以上

# 3 成果と課題

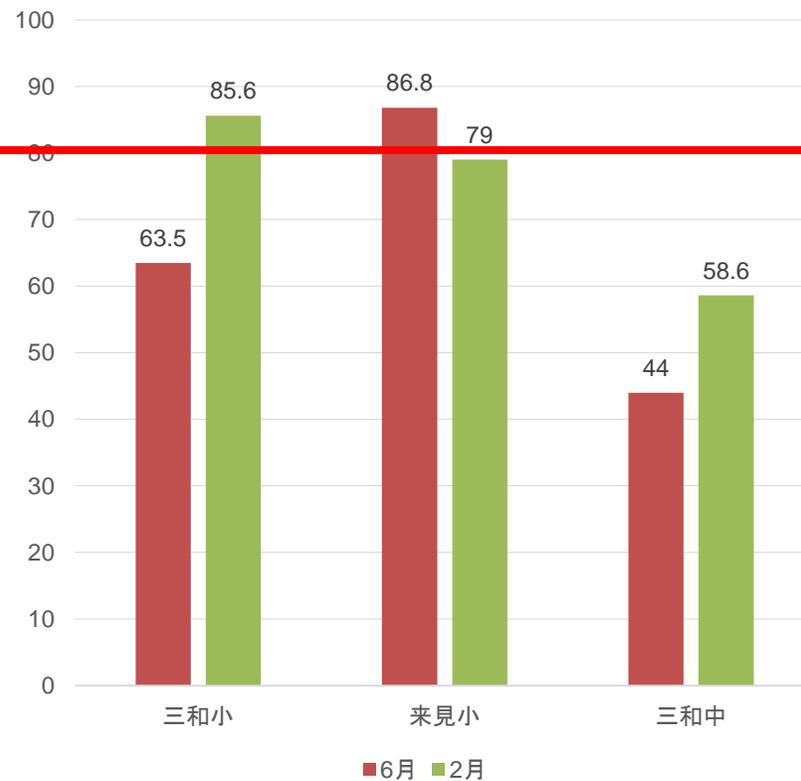
## 児童生徒アンケート

肯定的評価が80%以上

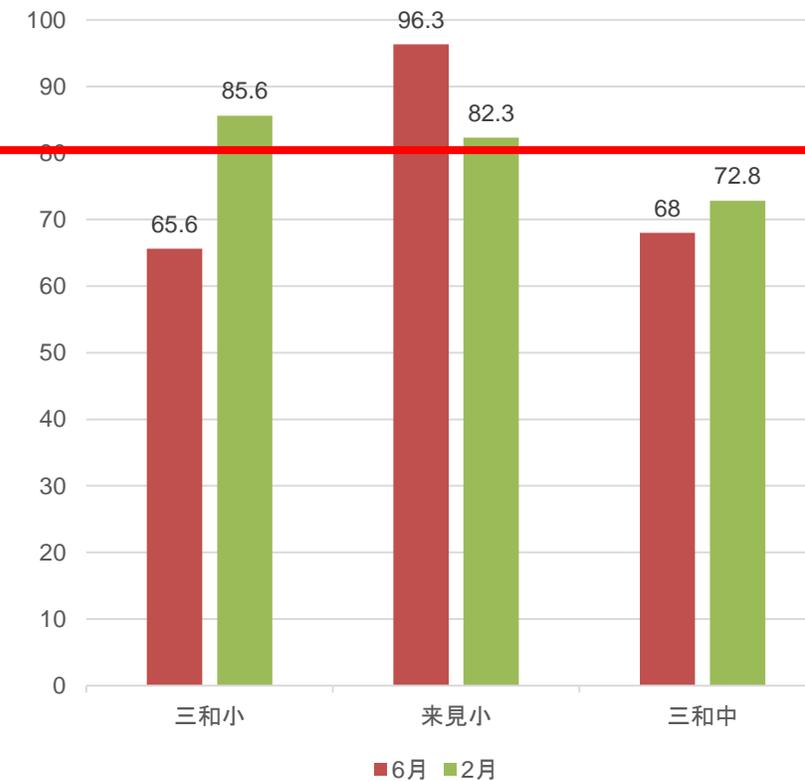
### 課題発見力



### 課題解決力



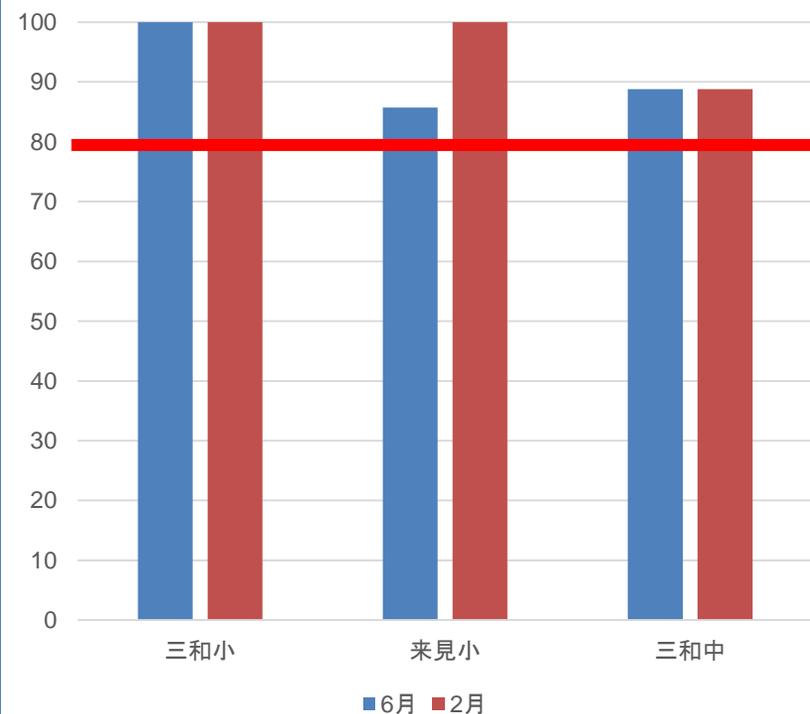
### 振り返り力



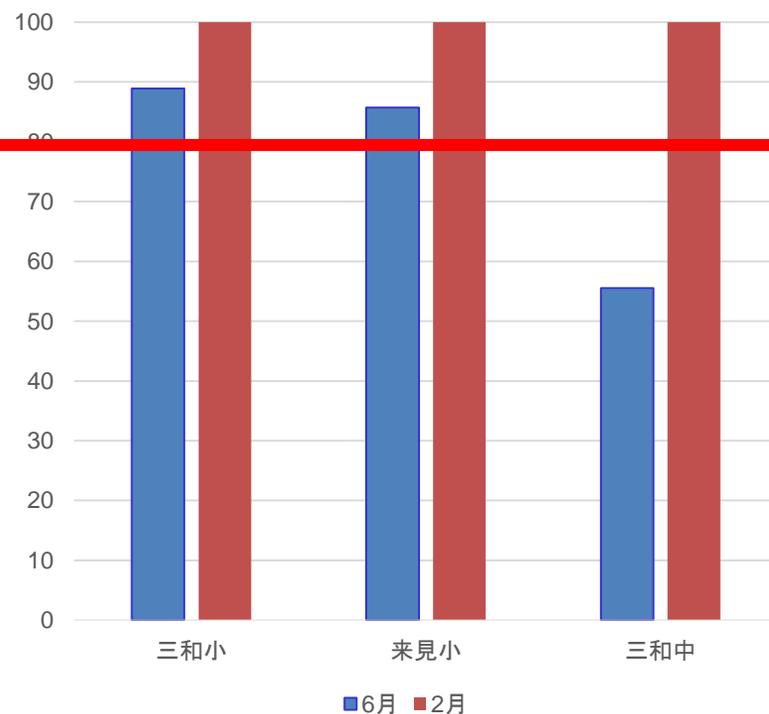
# 3 成果と課題

## 教職員アンケート

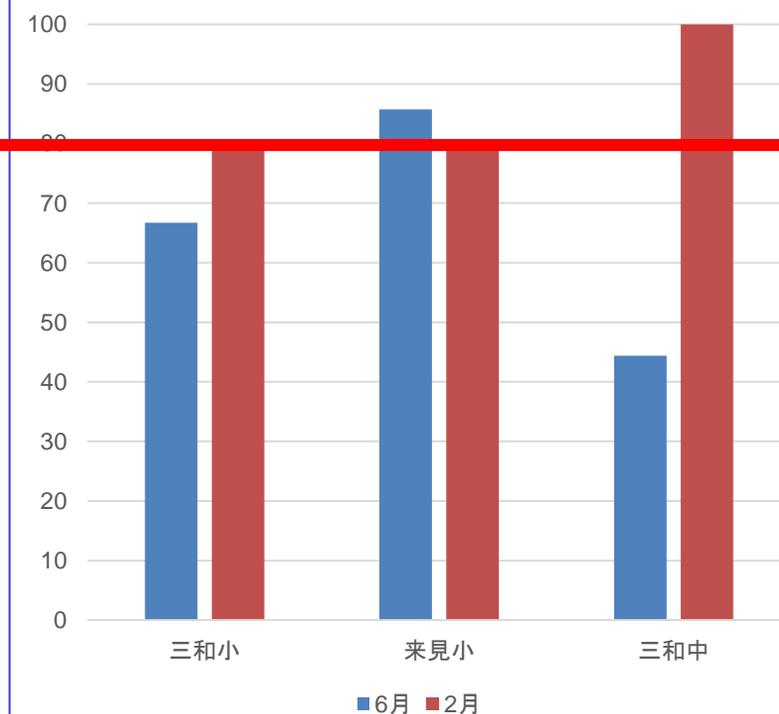
児童生徒が考えたり考案したりしたことについて、実際に取り組むような指導を工夫した。



児童生徒が、実際に物を使ってやってみたり、地域や自然の中で学習したりするなどの体験活動を取り入れた。



児童生徒が解決したい「答えのない問い」を自分たちなりに考えて表現させた。



## 3 成果と課題

### 教職員アンケート

- ・ 探究を意識して授業を進めることができるようになってきた。
- ・ 児童生徒の思いを聞くことを中心に据えたことにより、児童生徒自身が自分たちで課題解決できるように学びをコーディネートできるようになってきた。
- ・ 児童生徒の願いに沿って単元計画を立てることができるようになり、そのことを通して、教師自身の柔軟性が高まり、児童生徒理解につながった。
- ・ 問題解決に向けて「立ち止まりポイント」でしっかりと考えさせることができた。

## 3 成果と課題

### 教職員アンケート

- ・ 自分の言葉で自分の思いが伝えられるようになってきた。
- ・ 探究の学びが委員会活動や児童会・生徒会活動につながってきた。
- ・ 生活・総合で学習したことを児童生徒自身が次の生活・総合の学習に生かすようになってきた。

## 3 成果と課題

### 教職員アンケート

- ・ 児童生徒の思考の流れに沿って，活動する時間を確保することが難しかった。
- ・ さらに，「探究」が深まる単元構成やファシリテートをしていく必要がある。

# 3 成果と課題

## 成果

### 児童生徒

- ・ 三つの資質・能力が身に付きつつある。
- ・ 探究で得た力を，他教科他領域に生かす場面が見られるようになってきた。

### 指導者

- ・ 児童生徒の思いや願いを中心にした単元を組み立てようとした。
- ・ 児童生徒の学習をファシリテートすることができつつある。
- ・ 「導入の工夫」や「立ち止まりポイント」で本物の探究に近付いてきた。

# 3 成果と課題

## 課題

- 課題解決力の向上
- 児童生徒の一人一人が自分事として探究すること
- 付きたい力・なりたい姿の系統表に沿った見取り
- 3校のさらなる組織的な連携・職員共有

ご清聴ありがとうございました

